



教育目標 ●自分で考え進んで実践する人間 ●公共心に富み情操豊かな人間  
●勤労を尊び責任を重んじる人間 ●健康でたくましい人間

## 『気持ちのいい挨拶』

校長 関 勝 志

今年度になってこれまでとは少し違う四中生の姿を感じています。それは「挨拶」です。私が「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」と声に出す前に、挨拶してくれる子どもたちが増えました。特に3年生は自分から先に挨拶します。気付かないところからでも声をかけてくれます。2年生はお辞儀をして丁寧な挨拶を返してくれます。1年生の教室からは授業の度に元気な挨拶の音が響いてきます。

生徒会役員や生活委員は、毎朝、正門に立って挨拶をしています。また、挨拶を返してくれた人数を記録したり、授業での挨拶を先生に評価してもらったり、いろいろ工夫した活動も行っています。

朝起きて家族に「おはよう」と挨拶してから、夜に「おやすみなさい」と挨拶して寝るまでの間、私たちは様々な場面で、多くの人たちと挨拶を交わします。食事や授業、部活動の試合、お世話になった時など…。家族や友達、先生、地域の人、見ず知らずの人にも…。

「挨拶」の語源は、禅宗で問答を交わして相手の悟りの深淺を試す「一挨一拶（いちあいいつさつ）」に由来するそうです。「挨」には、押し開くという意味があり、「拶」には、迫るという意味があります。つまり「挨拶」というのは、「心を開いて相手に迫る」といった意味をもっています。

「挨拶」には、表情や声の大きさといった外から見える部分と、心（気持ち）のように外からは見えない部分があります。また、にぎやかな人もいれば、控え目な人もいます。だから、他の人と比較して、挨拶がよくできているとか、できていないとかは、一概には言えません。

「挨拶は大切です」とよく言われるように、挨拶はお互いの心を通わせて心地よい雰囲気をつくります。一般社会で生活する上での礼儀作法や様々な人たちとの良い関係づくりとして大切なものです。また、災害時に何と言っても大切なのは協力や助け合い（共助）、人と人とのつながりです。その基本となるのも挨拶です。だから地域の人たちとの挨拶はとても重要です。

もう少し深く考えてみると、「挨拶」には「感謝を伝える」「存在を認める」「知り合う」といった役割や働きがあります。

★感謝を伝える 「ありがとう」だけでなく、「ごちそうさま」「お疲れさま」にも感謝の心（気持ち）がこめられています。

★相手の存在を認める 私たちは相手の存在に気付いているから挨拶をします。そして、周りの人たちは自分の存在に気付いてくれているから挨拶をしてくれます。

★知り合うきっかけになる 初対面の人とは、いきなり話すことはできなくても挨拶はできます。そして、最初は挨拶だけでも、ひと言付け加えると、そこから会話が広がり、少しずつお互いを知り合うようになります。



### 小平四中の『気持ちのいい挨拶』 — 5つの行い —

#### ①相手の目を見て、目を合わせて挨拶をしましょう！

目を合わすだけでも相手の気持ちを感じることがあります。挨拶する相手が大勢いる場合は一人一人の目を見ることは難しいかもしれませんが、顔をしっかりと相手に向けることが大切です。

#### ②気がついたら自分から先に挨拶をしましょう！

朝、友達と会った時、学校内外を問わず先生や保護者、地域の人と会った時、お客様がいらっしゃった時など、自分から積極的に挨拶ができるようにしたいです。

#### ③正しい姿勢で挨拶をしましょう！

背筋を伸ばして、きちんとお辞儀をする。歩いていたりするときでも一瞬でも足を止めて姿勢を正して挨拶できたらとても素晴らしいです。会釈も大切です。

#### ④心をこめて挨拶をしましょう！

「感謝」「やる気」「努力」「共感」「謝罪」など、その場に依じて相手に伝えたい気持ちをこめて挨拶すると、表情も自然とその場にふさわしい表情になります。

#### ⑤明るく大きな声で挨拶をしましょう！

案外、自分が思っているほど声は出ていないものです。自分が「これぐらいかな」と思っているよりも大きな声で挨拶するよう心がけるとよいです。

「小平四中の良いところは？」と聞かれたら、胸を張って「生徒も先生も気持ちのいい挨拶をするところです」と答えられたら素晴らしいです。ぜひともそうなってほしいと願っています。それは、子どもたちの誇りや自尊心、プライドとなるにちがいません。

「挨拶」に特別な能力は必要ありません。心がけ一つ。小平四中の新しい伝統と誇りに期待します。

## ■第72回「社会を明るくする運動」■

7月は、法務省が主唱する「社会を明るくする運動」の強調月間です。これは、犯罪や非行を防止するとともに、犯罪や非行をした人たちの更正について理解を深め、支援し、みんなで力を合わせて犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。

7月1日（金）、小平駅での「社会を明るくする運動」の宣伝活動に生徒会役員が参加しました。子どもたちは、保護司の方たちと一緒に、駅前を通る人たちに「こんにちは」「ご協力お願いします」「ありがとうございました」と、明るく元気な声をかけ、パンフレットと除菌シートなどを手渡していました。

子どもたちの笑顔はきっと小平を明るくするでしょう。



## ■生徒の活躍■

四中生が各会場で大活躍しています。日頃の練習の努力をいかに発揮して、チーム一丸となって頑張っています。上部大会へコマを進めた部も多く、活躍が期待されます。がんばれ四中生！

### 【陸上競技部】 第73回東京都中学校地域別陸上競技大会多摩大会

東部共通走高跳 4位 中山徳浩 1m63 【通信大会・総合体育大会標準記録突破】

東部共通男子200m 1位 高崎颯太 23.25 【通信大会・総合体育大会標準記録突破】

東部男子走幅跳 6位 奥澤雄音 5m57 【通信大会・総合体育大会標準記録突破】

東部女子砲丸投 8位 芦澤仁香 7m93 【通信大会・総合体育大会標準記録突破】

東部女子走高跳 3位 柴田理子 1m44 【通信大会・総合体育大会標準記録突破】

東部男子3年100m 3位 高崎颯太 11.30 【通信大会・総合体育大会標準記録突破】

東部男子1年1500m 1位 小熊健祐 5:05.99 【通信大会・総合体育大会標準記録突破】

東部男子低学年4×100mリレー 6位 南、松野、小熊、奥澤 50.72 【通信大会出場】

東部女子1年100m 4位 力石依里香 14.26 【通信大会・総合体育大会標準記録突破】

東部女子低学年4×100mリレー 4位 芦澤、力石、樽井、滝口 55.45 【通信大会出場】

東部女子走幅跳 4位 力石依里香 4m25 【通信大会・総合体育大会標準記録突破】

### 【剣道部】

第10ブロック中学校剣道選手権大会 個人戦ベスト8 岡林歩香 ⇒都大会出場権獲得

### 【ソフトテニス部】

第10ブロック夏季選手権大会 個人戦 5位 古屋・幸田組 ⇒都大会出場権獲得

団体戦 ⇒都大会出場権獲得

### 【卓球部】

小平市中学校卓球大会 団体戦 男子3位 Aチーム

女子準優勝 Aチーム

女子3位 Cチーム



### 【男子バスケットボール部】

第10ブロック夏季選手権大会 準優勝 ⇒都大会出場権獲得

### 【バレーボール部】

第10ブロック夏季選手権大会 準優勝 ⇒都大会出場権獲得

### 【作品応募】

心にしみる短詩 佳作 2A 寺岡史織

## 7・8月の主な行事

7月9日 土曜授業 道徳地区公開講座

11日 保護者会(2) 保護者会

13日 専門委員会

14日 避難訓練 中央委員会

19日 大掃除

20日 1学期終業式

21日 夏季休業日始

三者面談始

夏季補充教室始

緊急初動要員訓練

8月8日～8月10日

学校閉庁日

31日 夏季休業日終